

# 令和3年度公益財団法人富山県健康づくり財団事業報告

公益財団法人富山県健康づくり財団は、平成29年度から令和3年度まで、県から指定管理者の指定を受け、県立施設の富山県国際健康プラザ、富山県立イタイイタイ病資料館の管理運営を行うとともに、富山県健康増進センターにおいて、財団の自主事業として施設内健診事業と集団検診事業を一体的に行っている。

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、各施設での事業の実施に当たり、本県における健康づくりの中核団体として、県民サービスの確保と業務の効率化に努めたところである。

## 第1 国際健康プラザ事業

国際健康プラザは、新型コロナウイルス感染症対策として、次の対応を行った。

- ・生命科学館を令和2年度に引き続き休止
- ・警戒レベル「ステージ3」への移行に伴い県営施設を臨時休館する県の方針を受け、8月18日から9月26日まで臨時休館
- ・施設の休止に伴う委託事業者等への休業補償（6割以上）を実施
- ・9月14日から県営文化施設等の臨時休館解除に伴うイタイイタイ病資料館の開館に合わせて、屋外の芝生広場及びトリムコースの供用を再開
- ・警戒レベル「ステージ2」への移行に伴い9月28日から健康スタジアムの営業を再開し、その後も感染防止対策に配慮しつつ運営を行った結果、前年度に比べ国際健康プラザの総利用者数は52.8%増、健康スタジアムの利用者数は97.1%増となった。

○利用者総数

区分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較増減(A-B)	
年間営業日数	268日	251日	17日	
総利用者数	111,139人(414人)	72,738人(289人)	38,401人(125人)	
内訳	健康スタジアム	81,925人(305人)	41,568人(165人)	40,357人(140人)
	生命科学館	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
	屋外施設	28,110人(104人)	30,107人(119人)	△1,997人(△15人)
	その他(注2)	1,104人(4人)	1,063人(4人)	41人(0人)

注1：( )は、1日当たりの利用者数 注2：内訳の「その他」は、講演会参加者、施設見学者等の数

## 1 指定管理事業

### (1) 生命科学館事業

生命科学館は、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度に引き続き年間を通して運営を休止した。また、県において、ワクチン接種会場等として使用することも想定し、令和3年12月から令和4年3月にかけて生命科学館の遊具を撤去し、密を避けながら安心して活動できるフロアスペースへの整備が行われた。

## ア 展示事業

児童や生徒にからだの仕組みや健康づくりの大切さを学習してもらうため、実際に自分で触れて操作してみる、参加体験型の事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、パネル展示のみを行った。

### (ア) 情報提供事業

- a 企画展示 ○ 1回 「富山水の王国、水と健康」 (2年度 休止)
- b 公開実験 ○ 休止 (2年度 休止)

### (イ) 元気とやま健康情報コーナー

疾病予防、運動、栄養、休養、伝統医学に関する展示コーナー。 ○ 休止

## イ ボランティア育成事業

常設展示の解説を担当するボランティアの接遇や知識の向上、情報交換のための研修会。

○ 休止 (2年度 休止)

## ウ 校外学習の支援

保育園、学校等団体の校外活動としての来館者を受け入れ、健康づくりの啓発を実施した。

○ 43団体 利用者 1,827人 (2年度 42団体、利用者数 2,285人)

## エ 親子ふれあい広場の活用

未就学児や保護者を対象に、楽しく遊びながら健康づくりについて学べるふれあいイベントを開催した。

○ 親子ふれあいイベント 3回、参加者 39人 (2年度 1回、17人)

## (2) 健康スタジアム事業

4月1日から健康スタジアムの営業終了時間を一部延長するとともに、入館者数の制限及び利用施設の限定を緩和し(※)、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、健康づくりの指導や実践指導を行うとともに、コース事業、講座事業等を実施し、利用者の健康づくりの推進に努めた。

※ ・平日 21時(火水木に金を追加)、土日祝日 17時から18時に延長

- ・入館者数の制限 常時100人以下から150人以下に緩和
- ・小スタジオ、露天風呂、マッサージ機の利用再開

また、県の施策により障害者及びとやまっ子お祝いパス利用者のスタジアム料金を免除するとともに、財団独自に障害者の介助者1名についても利用料金を免除し、障害者が安心して利用できるように配慮した。

○減免利用者の状況

障害者16,545人、介助者1,389人、とやまっ子お祝いパス1,080人

(2年度 障害者11,082人、介助者924人、とやまっ子お祝いパス768人)

ア 啓発普及事業

(ア) 健康づくり啓発実践事業

県民の健康づくりの拠点施設としての健康プラザの機能やノウハウを発揮し、運動・栄養・休養の支援といった観点に立って、啓発及び実践の両面から総合的、集中的に取り組む事業。

a 宿泊体験型健康づくり事業

特定保健指導対象者及び糖尿病予備軍等を対象に、運動・栄養の実践を取り入れた宿泊体験事業。 ○ 中止 (2年度 中止)

b いきいきウォーキング事業

運動を始めるきっかけとして取り組みやすいウォーキングについて、ノルディックウォーキング等の体験講座を開催した。 ○ 5回 参加者 74人 (2年度 6回 75人)

c リラックス体験・推進事業

休養を中心に休息や休養方法、リラックス法を提供・体験してもらう事業を開催した。 ○ 5回 参加者 62人 (2年度 5回 47人)

d 健康フェスティバル事業

健康づくりへの機運を醸成する啓発イベント。 ○ 中止 (2年度 中止)

e 健康づくり相談・支援事業

健康プラザの利用者に健康づくりについて気軽に相談してもらえるよう、健康スタジアム内で医師(対象コース加入者限定)や保健師、看護師、栄養士、健康運動指導士による健康相談を実施した。 ○ 相談件数 50人 (2年度 10人)

f 健康づくり講師派遣事業

県内市町村・関係団体等からの依頼に応じ、健康プラザの職員(健康運動指導士・保健師・栄養士)を派遣し、健康づくりについて講義・指導を実施した。 ○ 2回 (2年度 2回)

(イ) 健康医学講演会

広く県民を対象に、話題の健康づくりの情報や日常の健康法等をわかりやすく紹介する健康医学講演会を開催し、健康づくりの啓発普及に努めた。(新型コロナウイルス感染予防対策のため定員を減らして実施)

○ 4回開催 参加者 74人 (2年度 8回 参加者 126人)

実施日	講演テーマ	講師	受講数
6月26日 (土)	食事で免疫力UP! ～感染症に負けない体を作ろう～	(公社)富山県栄養士会 会長 石黒 康子 氏	22人
10月23日 (土)	健やかな肌のために ～乾燥と紫外線から肌を守る～	富山大学附属病院 皮膚科診療教授 三澤 恵 氏	21人

11月27日 (土)	富山湾と日本海の海洋ごみの現状について ～きれいな海を守るために～	(公財) 環日本海環境協力センター 調査研究部長 森 友子 氏	17人
3月5日 (土)	コロナ下の糖尿病予防	富山赤十字病院 糖尿病・内分泌・栄養内科 部長 高田 裕之 氏	14人

(ウ) 健康づくり講座

a PA (プロジェクトアドベンチャー) 講座

日常生活の中ではなかなか体験できない、集団の中での協力関係や信頼関係の大切さを実感してもらう体験型の講座を開催した。

(参加者数)

(単位：人)

講座区分		令和3年度(A)		令和2年度(B)		比較増減(A-B)	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
PA講座	半日コース	8	271			8	271
	1日コース	2	35	中止		2	35
	小計	10	306			10	306

b 健康講話

健康スタジアムの利用者に限らず一般県民を対象に、健康づくり、疾病予防、介護予防等に関する情報を提供する「健康講座」を開催した。(新型コロナウイルス感染予防対策のため定員を減らして実施)

(参加者数)

(単位：人)

講座区分		令和3年度(A)		令和2年度(B)		比較増減(A-B)	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
健康講座		11	181	6	102	5	79

c 母親のための健康づくり講座 (ヘルスアップママ講座)

乳幼児を持つ女性を対象に心身のリフレッシュや産後の体力回復等を目的に健康づくり講座を開催した。

(参加者数)

(単位：人)

講座区分		令和3年度(A)		令和2年度(B)		比較増減(A-B)	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
ヘルスアップママ講座		11	14	(中止)		11	14

d 保養地講座

保養を目的に県内保養施設で行う1泊2日の講座。 ○ 中止 (2年度 中止)

e 栄養講座

四季折々の旬の食材を使い、手軽にできるヘルシーな料理作りの講話と実習・試食を行う「四季のヘルシークッキング講座」を開催した。

○ 4回 参加者20人 (2年度 中止)

イ 調査研究事業

(ア) 富山県健康増進施設連絡協議会の運営

県内の運動型健康増進施設等 34 施設で構成する「富山県健康増進施設連絡協議会」を運営し、3月25日(金)に総会を開催して、新型コロナ対策等について情報交換を行った。

○ 1回 参加者 20人 (2年度 参加者 12人)

ウ 情報提供事業

(ア) ホームページ、フェイスブック及びインスタグラムを活用して、健康情報や最新のイベントに関する情報を発信した。

(イ) 健康ポケットカード等の配布並びに新聞記事への寄稿、雑誌等のマスメディアを通して啓発普及を行った。

(ウ) 例年、富山県産業安全衛生大会、いきいきとやま健康と長寿の祭典に参加し、健康測定等を行っているが、新型コロナウィルス感染症対策のため開催が中止となった。

エ 人材育成事業

(ア) 健康づくり担当者研修会

県厚生センター、市町村等の健康づくり担当者、学校、企業の保健指導者を対象に、健康づくり事業の効果的推進役としての資質の向上を図るための研修会を開催した。

実施日	講演テーマ	講師	受講者
12月9日(木)	eスポーツを活用した介護予防	富山県立大学工学部情報システム工学科 教授 鳥山 朋二 氏	20人

(イ) 健康づくり指導者研修会・健康スポーツ医研修会

県や市町村、学校、企業等の健康・保健指導担当者を対象とした「健康づくり指導者研修会」と県内の地域医療に関わる医師等を対象とした「健康スポーツ医研修会」を開催した。(この研修会は、健康運動指導士や健康運動実践指導者の資格更新のための単位認定講座と健康スポーツ医の資格更新に必要な地域医師研修会を兼ねて開催した。)

実施日	内容	講師	受講数
3月19日 (土)	(講義：オンライン形式) 低酸素環境での運動効果	立命館大学スポーツ健康科学部 ・研究科 教授 後藤 一成 氏	指導者 13人 医師 16人 (午後のみ)
	(実習) 現場で役立つ！腰痛&肩こり改善のための見立てと改善方法	株式会社アピアスポーツクラブ 取締役 前田 昌宏 氏	
	(講義) 糖尿病の基本的知識と治療 ～特に運動の有効性について～	福田内科医院 院長 福田 一仁 氏	

オ 実践指導事業

利用目的に応じて各専門スタッフが、総合的な健康づくり(栄養・運動・休養)プログラムを提供した。

(ア) 生活習慣病予防コース

健康増進や生活習慣病の予防・改善を目的に、個人に適した栄養・運動・休養プログラム等の健康づくり処方を提供し、本格的な健康づくりに取り組んでもらうコース。

(参加者数)

(単位：人)

コース名	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較増減 (A-B)
6ヵ月充実コース	0	0	0

(イ) 健康保持コース

健康・体力の保持増進を目的に、日常生活問診や体力測定の結果に基づき個人にあった健康づくり処方を提供し、実践指導を行うコース。

(参加者数)

(単位：人)

コース名	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較増減 (A-B)
健康づくり通信指導コース	0	0	0
体力測定コース	354	3	351

(ウ) 子ども(親子)のコース (子どもの健康づくりコース)

親子で参加してもらい、運動や栄養などについての知識を深めるとともに、実技を行うコース。

○ 2回 参加者 16人 (2年度 中止)

(エ) 高齢者向けコース (いきいきコース)

65歳以上の高齢者を対象に生活体力測定を行い、その結果に基づいたプログラムを提供し、実践してもらおうコース。(新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施)

○ 参加者 366人 (2年度 131人)

(オ) セルフコース

健康スタジアムを継続利用しやすいように、利用する時間帯に応じてコースを設け、期間利用券を発行して、健康の維持増進に取り組んでもらうコース。

(利用者数)

(単位：人)

区分	利用形態	期間	申込者数	延べ利用者数
平日デイ	月～金(祝日を含み、休館日を除く)の10:00～17:00利用	1ヵ月	789	9,952
		3ヵ月	66	686
		6ヵ月	93	1,018
平日プラスA	月～金(祝日を含み、休館日を除く)のフルタイムと土日祝日の14:00以降利用	1ヵ月	342	5,853
		3ヵ月	71	1,139
		6ヵ月	96	1,512
平日プラスB	月～金(祝日を含み、休館日を除く)のフルタイムと土日祝日の10:00～14:00利用	1ヵ月	109	1,852
		3ヵ月	39	560
		6ヵ月	26	439
休日プラス	平日17:00以降と土日祝日のフルタイム利用	1ヵ月	705	9,528
		3ヵ月	140	1,740
		6ヵ月	327	4,731
フリー	全営業日のフルタイム利用	1ヵ月	201	3,406
		3ヵ月	15	253
		6ヵ月	147	2,300
計			3,166	44,969

(カ) 健康測定 (健康チェック)

a 自らの健康状態を把握し、その改善に向けて行動する契機として、手軽な料金で健康度を

測定できる各種健康チェックと指導を実施した。(新規に体型チェックと脚の運動機能チェックを令和3年度から実施)

(利用者数)

(単位：人)

コース名	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較増減 (A-B)
骨密度チェック	154	55	99
貧血チェック&食事バランスチェック	15	9	6
内臓脂肪面積チェック	195	3	192
ストレス度と血管年齢チェック	223	9	214
⑨ 体型チェック	291	—	皆増
⑨ 脚の運動機能チェック	91	—	皆増

b 健康チェックの日

健康測定の周知・啓発を兼ねて、毎月テーマを決めた「健康チェックの日」を設定し、定期的に健康測定を実施した。 ○ 利用者 92人

(キ) 自由参加プログラム

トレーニング・プールエリアで、利用者の利用形態に応じた内容を工夫し、自由に参加できるプログラムを実施した。小スタジオのプログラム本数は限定して実施した。

○ 参加者 37,116人 (2年度 参加者 17,789人)

(ク) ちびっ子室(託児室)の運営

子育て中の利用者にも安心して運動してもらえるよう、保育士が健康スタジアム内にある「ちびっ子室」でお子さんを預かるサービスを実施した。

○ 子どもの利用者 458人 (2年度 中止)

(ケ) 健康相談

利用者に疑問点等について気軽に相談してもらい、より安全に健康づくりに取り組んでもらうため、医師(対象コース加入者限定)や保健師、看護師、栄養士、健康運動指導士等が健康相談に応じた。

○ 相談件数 50件(再掲) (2年度 10件)

(コ) 医療費控除の証明

健康プラザは厚生労働省の「温泉利用型健康増進施設」及び「指定運動療法施設」の指定を受けており、医師の処方に基づき健康状態の改善を目的に健康スタジアムを利用した場合に医療費控除の対象となることから、該当者に対し証明書の発行を行った。

○ 発行件数 2人 (2年度 4人)

(サ) 指導・監視等業務

トレーニング・プール・バーデゾーンの利用安全確保の観点から各エリアに職員を配置し、指導・監視業務を実施した。

### (3) 屋外健康づくり施設の管理

6haを超える屋外健康づくり施設を無料で開放し、緑あふれる環境の中で楽しく健康づくりができるよう施設の維持管理に努めた。新型コロナウイルス対策として、利用者にはマスクの着用等と呼び掛けた。

○ 利用者 28,110人 (2年度 30,107人)

○ うち、パークゴルフ場利用者数 20,495人 (2年度 20,422人)

<主な施設> パークゴルフ場、健康遊歩道、トリムコース、じゃぶじゃぶ池、薬木の径、  
ハーブ園、薬草園、イベント広場

### (4) 利用者への対応

#### ア 公募型利用者モニター会議の開催

管理運営改善を図るため健康スタジアム利用者の中からモニターを公募し、利用者モニター会議を開催して利用者の意見の反映に努めた。

○ モニター登録：7人、モニター会議の開催回数：2回(10月、3月)

(2年度 モニター登録：8人 モニター会議開催数：2回)

#### イ ご意見・ご提案箱の設置

館内に「お客様の声回収箱」を設置して利用者の要望や苦情等を提出してもらい、ご意見、ご要望に対する回答を館内にポスター掲示するとともに、必要な改善措置を講じた。

### (5) 利用促進の方策

#### ア 市町村と連携した利用促進

健康プラザから比較的遠く、利用の少ない市町村の人たちに、施設をできるだけ利用してもらうための「市町村の日」を設け、利用促進に努めた。

- ・個人、団体の料金の半額利用、いきいきコース料金の半額利用やバス送迎の実施
- ・宿泊体験型健康づくり事業は中止

○ 市町村の日： 3市町村 利用者数：112人 (2年度 3市町村 71人)

#### イ 送迎バスの運営

市町村が実施する高齢者の健康づくり事業や児童クラブ、地域団体の送迎を行い、健康スタジアムの利用拡大に努めた。

○ 24団体 361人 (2年度 10団体 133人)

#### ウ PR事業やイベントの実施

健康プラザを広く県民に知ってもらい、楽しく利用してもらうため、例年、次の各種イベントを行っているが、新型コロナウイルス感染症対策のため開催を中止した。

(ア)「開館記念イベント」

(イ)「敬老の日イベント」

(ウ)「年始イベント」の新春サービス及び新春もちつき大会



(6) 地域等との連携

ア 地元等との連携

富山県国際健康プラザ協議会を開催し、周辺地域住民との連携を密にして施設の円滑な運営を図るため地元関係者と協議した。

○ 協議会開催回数：2回 委員数 13人 (2年度 開催回数：2回、委員数 13人)

イ とやま健康パーク友の会との連携

健康プラザ利用者のための会員組織「とやま健康パーク友の会」の運営は、新型コロナウイルス感染症対策のため前年から事業を休止し、会員資格を先送りしていたが、5月から健康スタジアム利用について割引利用を再開した。また、国際健康プラザの屋外イベントを連携して実施した。

○ 会員数 個人会員 185人、団体会員 69団体

(2年度会員数 個人会員 292人、団体会員 71団体)

ウ イタイイタイ病資料館との連携

イタイイタイ病資料館と連携して資料館の見学と健康プラザ体験をセットにし、小・中学生、町内会等の団体を対象とする健康づくりの啓発普及コース。新型コロナウイルス感染症対策のため休止した。

○ 休止 (2年度 休止)

エ 健康増進センターとの連携

関連施設である富山県健康増進センターにおいて施設内健診や集団検診を行った受診者を対象に、健康づくりのきっかけとなるよう健康プラザの割引利用券を配布した。

○ 利用数 876枚 (2年度 215枚)

オ その他団体との連携

啓発普及事業として行ったいきいきウォーキング事業の一部について、他の団体と運営やPRを連携して実施した。

連携団体名	実施日	会場
(公財)富山県民福祉公園	6月25日(金)	県民公園太閤山ランド
〃	11月3日(水・祝)	県民公園新港の森

## 2 自主事業

### (1) 県等委託事業の受託

#### ア 職場の健康づくり活動の支援

健康保険組合や共済組合等から依頼を受け、所属員の健康的な生活習慣づくりを目的とした研修、体力測定、運動の実践を請け負う事業を実施した。

団体名	事業名称等	回数	参加者
地方職員共済組合富山県支部	ヘルスアップスタートセミナー	15回	184人
富山県警察共済組合	若手職員のための「心と体のヘルスアップセミナー」	1回	18人
	採用10周年「心と体のヘルスアップセミナー」	7回	115人
	健康づくり教室における講師派遣業務	0回	0人
教職員厚生会	(中止)	回	人
富山第一銀行健康保険組合	チャレンジコース	1回	16人
黒部市(国保)	健康パーク健康づくり事業	1回	20人

#### イ 無関心層に向けた健康づくりの支援

県から委託を受けて、国民健康保険加入者を対象に「無関心層に向けた健康づくり事業に係る運動教室運營業務」を実施した。

○ 19回開催 参加者 延べ42人

### (2) 特定保健指導事業

厚生労働省の標準的な保健指導プログラムに、健康スタジアムの体験利用や健康相談のサービスを加えて、次の2コースを実施した。

コース名	3年度	2年度
動機づけ支援コース	19人	39人
積極的支援コース	16人	17人

### (3) 屋外での健康づくりイベント

⑧ 芝生広場を活用し、ヨガ体験会を友の会と連携して実施した。

○ 4回開催 参加者 94人

### (4) 教室事業

健康づくりを支援するため健康プラザが会場を提供し、教室の講師を公募して、意欲のある人が誰でも自由な発想で健康づくり事業を主催できる県民参加型の事業を予定したが、新型コロナの影響もあり、開催されなかった。

区分	教室名	開催時期	参加者
運動系	カターレダンス	通年	なし

(5) 特別有料プログラム

更なるレベルアップを図りたい継続利用者の要望を考慮して、小スタジオにおいて運動強度の強いプログラムを有料で実施するものだが、新型コロナウイルス感染症対策のため休止した。

○ 休止 (2年度 休止)

(6) 介護予防指導者養成研修会

富山県内の地域包括支援センター職員を対象に、介護予防に役立つ運動機能向上に関する知識習得と技術スキルの向上を図るための研修会を開催した。

ア 富山県介護予防指導者養成研修会

○ 1回 参加者 10人 (2年度 1回 参加者10人)

イ 富山県介護予防指導者実務(フォローアップ)研修会

○ 1回 参加者 9人 (2年度 実施せず)

(7) 健康づくり講師等の派遣事業(再掲)

健康プラザ職員(健康運動指導士・保健師・栄養士)が、県内市町村・企業、地域団体等の要望に応じて施設内及び各地に出向き、健康づくりの啓発普及に努めた。

○ 2回 (2年度 2回)

## 第2 イタイイタイ病資料館事業

### 1 イタイイタイ病資料館（指定管理事業）

イタイイタイ病資料館は、イタイイタイ病に関する貴重な資料や教訓を後世に継承するため、県が企画立案を行い決定した事業内容に基づき、県と十分連携を図りながら事業を実施した。

新型コロナウイルス感染症対策のため、8月18日から9月12日まで臨時休館となり、委託事業者はこの間の休業補償を行った。

#### (1) 資料継承事業に関する業務

県の指示に基づき、収集資料の保存管理、新規収集資料の分類、収集資料のデータベースの更新を行った。

##### ア 収集資料の保存管理業務

収集資料を適正な管理下で保存保管し、資料室（収蔵庫）、図書閲覧室（視聴覚室）及び収集資料の定期的な点検確認を行った。

##### イ 新規収集資料の分類業務

県で計画的に収集する資料について、県で定める方法により、適正に分類、整理を行った。

##### ウ 収集資料のデータベースの更新業務

県で新たに収集した関係資料の基本情報を県が整備したデータベースに入力した。また、県の指示に基づき、収蔵資料を調査し、既に県で入力済の各データの加除修正を行った。

#### (2) 教育啓発事業に関する業務

##### ア 展示ガイドの増刷業務

県が提供する版下により、展示ガイドを増刷（日本語を2,000部）した。

##### イ 団体利用者の予約受付及び団体受入れ時の対応協力業務

県と調整して団体利用者の予約受付、受入れ準備、誘導、語り部講師や展示解説の補助を行った。

##### ウ 小中学校等に対する学習支援業務

小学校等における学習支援の一環として、授業で活用できる副読本を配布した。

○ 県内 194箇所 9,191部 (2年度 194箇所 9,540部)

##### エ 研修イベント事業に関する業務

県が企画立案し実施したイベント事業の準備や実施の補助を行った。

##### (ア) 子供向けイベント

###### a 夏休み自由研究講座

○ 開催日：7月31日（土） 場所：資料館 参加者：35人（2年度 中止）

###### b イタイイタイ病資料館夏休み親子見学ツアー

○ 中止 (2年度 参加者 17人)

(イ) 教員向け研修イベント

○ 中止 (2年度 参加者 15人)

(ウ) 一般向け研修イベント

a 春の特別企画展

・「報道がとらえたイタイイタイ病 新聞報道パネル展」

○ 開催日： 4月24日(土)～5月5日(水・祝)

b 四大公害病の語り部講話を聴く集い ～語り部による伝承会～

○ 開催日： 10月9日(土) 場所：資料館 参加者：68人

c イタイイタイ病を考える県民フォーラム

○ 開催日： 2月20日(日) 場所：資料館 参加者：42人

オ サテライト啓発業務

イタイイタイ病への関心を広げていくため、県内の公的施設等においてイタイイタイ病に関する映像放映やパネル展示を行った。

○ 開催数 9箇所 富山市、南砺市、射水市、舟橋村、上市町、上市町つるぎふれあい館、立山町、入善町、朝日町

(2年度 9箇所 富山市、高岡市、黒部市、砺波市、小矢部市、滑川市民プラザ、上市町つるぎふれあい館、魚津市立図書館、北陸銀行富山南支店)

カ 国際健康プラザとの連携事業の実施業務

国際健康プラザで実施している「市町村の日」や講師派遣事業等においてイタイイタイ病資料館の普及活動を行った。

(ア) 資料館の見学と国際健康プラザ利用をセットとしたコースの実施

資料館の見学と国際健康プラザ利用(健康スタジアム内での健康づくり体験等)をセットとしたコース。

○ 休止 (2年度 休止)

(イ) 健康講話・健康医学講演会の開催

国際健康プラザにおいて、一般県民を対象に開催している健康医学講演会で、環境と健康に関する内容をテーマとして取りあげた。

○ 11月27日(土) 参加者 17人 (2年度 参加者 21人)

(ウ) 市町村の日の活用

国際健康プラザにおいて、市町村と連携して実施している「市町村の日」事業で、パンフレットの配布を行った。

(エ) 市町村等各種団体への訪問による普及活動

国際健康プラザにおいて実施している市町村や各種団体への健康づくり講師派遣事業で、資料館の説明や利用案内、パンフレット等を配布し、普及活動を行った。

キ その他資料館の利用促進業務

国際健康プラザを利用する団体や健康パーク友の会を対象に説明、利用案内やパンフレットの配布を実施した。

また、県からの委託を受け、県内の学校がイタイイタイ病資料館を見学する場合に無料送迎バスを提供した。

○ 実施回数 72 団体 参加者 2,850 人 (2 年度 73 団体 参加 3,481 人)

(3) 情報発信業務に関する業務

ア みんなの声コーナーのモニター表示管理業務

感想等を表示する「ふり返し展示システム」にイタイイタイ病資料館に寄せられた感想等を確認し、県と調整して表示するものを選定し、システムに登録した。

○ 投稿数 119 件 登録件数 16 件 (2 年度 投稿数 159 件 登録件数 16 件)

イ メールマガジンによる情報提供事業

県と調整してメールマガジンの掲載情報を作成し、登録者へ定期的に配信した。

ウ 研修イベントなどのチラシ・ポスター作成等業務

資料館で研修イベント等を実施するにあたり、県で決定した内容を踏まえ、チラシ、ポスター等を作成し、効果的にPRできるように適切に配布、掲示を行った。

### 第3 健康増進センター事業

健康増進センターにおいては、令和2年2月下旬から始まったコロナ禍の影響を受け厳しい経営を強いられている。そのような中であって、少しずつ受診者増の兆しが見えて、令和2年度の約72,000千円の赤字から令和3年度は約47,000千円となっている。

#### 1 健康診断事業

##### (1) 施設内健診事業

健診者総数は20,656人で、前年度に比べ1,380人(7.2%)増加した。

コース別では、総合健診コースは533人(△11.3%)減少し、協会けんぽコースは783人(9.4%)増加した。また、定期健診コースは1,179人(21.1%)増加し、保険診療は49人(△7.0%)減少した。

＜令和3年度 健診実施状況＞

(単位：人)

区 分	令和3年度(A) (健診日数：245日)		平成2年度(B) (健診日数：241日)		比較増減(A-B) (健診日数：4日)	
	年間健診 人 数	1日当り 人 数	年間健診 人 数	1日当り 人 数	年間健診 人 数	増減率 (%)
総合健診コース	4,167	17.0	4,700	19.5	△533	△11.3
協会けんぽコース	9,072	37.0	8,289	34.4	783	9.4
小 計	13,239	54.0	12,989	53.9	250	1.9
定期健診	6,763	27.6	5,584	23.2	1,179	21.1
保険診療	654	2.7	703	2.9	△49	△7.0
合 計	20,656	84.3	19,276	80.0	1,380	7.2

##### (2) 集団検診事業

集団検診者総数は231,924人で、前年度に比べ13,489人(6.2%)増加した。

検診別では、循環器検診と特定保健指導で受診者が減少したものの、他の検診は増加した。中でも乳がん検診4,650人(22.1%)、肺がん検診5,658人(10.4%)と大きく増加した。

＜令和3年度 各部門別検診実施状況＞

(単位：人、台)

区 分	令和3年度(A)		令和2元年度(B)		比較増減(A-B)	
	年間検診 人 数	検診車 稼働台数	年間検診 人 数	検診車 稼働台数	年間検診 人 数	増減率 (%)
胃がん検診	14,343	605	13,488	585	855	6.3
子宮がん検診	40,991	494	36,509	403	4,482	12.3
乳がん検診	25,712	520	21,062	423	4,650	22.1
肺がん検診(結核含む)	59,981	596	54,323	612	5,658	10.4
大腸がん検診	13,509	—	13,038	—	471	3.6

循環器検診	74,685	—	77,760	—	△3,075	△4.0
特定保健指導	748	—	768	—	△20	△2.6
骨粗鬆症検診	1,955	51	1,487	39	468	31.5
合計	231,924		218,435		13,489	6.2

注：高山市等岐阜県内の検診人員、検診車台数については内数として別途記載。

## 2 がん対策普及調査事業

### (1) 普及啓発事業

#### ① がん征圧月間運動の実施

9月のがん征圧月間に、がん予防に関する正しい知識の普及と早期発見、早期治療の大切さを訴えるため、パンフレットやポスターの配布、懸垂幕の掲示等により、検診勧奨の普及を図った。

・実施期間 令和3年9月1日（水）から30日（木）まで

#### ② 日本対がん協会維持会員の募集

がん征圧運動を実施するため、県、市町村、医師会、事業所等の協力を得て、日本対がん協会維持会員の募集と募金を行った。

・個人維持会員数 77人 募金額 173,725円 (R2年度 84人：186,000円)

・法人維持会員数 21人 募金額 260,000円 (R2年度 24人：290,000円)

・募金総額 433,725円 (R2年度 476,000円)

#### ③ 講演会

例年、市町村や事業所等の要望に応じて職員を派遣し、がんや生活習慣病予防に関する講演を行っているが、コロナ禍により実施しなかった。

・講演回数 年間0回実施 (R2年度 年間0回)

#### ④ 視聴覚教材の貸出し

健康づくりに関する視聴覚教材を市町村、事業所、学校等へ貸し出し、疾病予防や健康づくりの啓発を行った。

##### 貸出実績

区分	3年度	2年度
ビデオ(DVD)	0件	0件
模型	1件	1件
パネル	23件	8件
合計	24件	9件

### (2) がん基金事業

富山県がん対策基金の運用益により、街頭キャンペーン等がん予防に関する普及啓発を行うとともに、がん予防技術者の研修助成を行った。



- ① がん征圧月間（9月）におけるキャンペーン
  - ア がん予防展示コーナーの設置
    - ・例年、国際健康プラザで実施しているが中止した。
  - イ 新聞広告による普及啓発の実施
    - ・9月1日（水）朝刊 3紙 約35万部発行（クイズ形式で掲載）
- ② 世界禁煙デー（5月31日）のキャンペーン

「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」の期間中、集団検診用乗用車及び連絡車10台にマグネットシール（標語）を貼り、視覚に訴える啓蒙普及を検診活動とともに展開した。

  - ・実施日 令和3年5月24日（月）から6月6日（日）まで
- ③ 富山県がん検診普及啓発キャンペーンの実施

コロナ禍により規模を縮小してキャンペーンを実施した。

  - ・10月23日（土）、10月24日（日） 富山産業展示館で出展
  - ・10月 ピンクライトアップ 富岩運河環水公園や県庁前噴水公園など3ヶ所
- ④ 講演会・報告会の開催
  - ・例年3月に、「受診者拡大のための方策」と題する講演会や集団検診実施状況報告会を開催しているが、コロナ禍により中止した。
- ⑤ 研修会等派遣の助成

がん検診に従事する医療技術者の研修会等派遣の助成を行い、検診や読影技術等の向上を図ることとしているが、コロナ禍により研修会自体が中止となった。（助成予定人員 5名 （R2年度：0名））

### 3 複十字シール募金事業

#### (1) 複十字シール運動の実施

結核予防運動を推進するため、県、市町村、婦人会等各種団体の協力を得て複十字シール募金活動を行った。（募金総額 2,176,860円 （R2年度：2,099,600円））

#### (2) 結核予防週間の普及啓発活動

結核予防週間を中心として、ラジオスポット放送・懸垂幕の掲示やポスターの配布等を行い、富山県結核予防婦人会（富山県婦人会）の協力を得て全国統一の街頭キャンペーンを実施し、結核に対する関心と予防思想の普及啓発に努める予定だったが、コロナ禍により中止となった。

- ・ラジオ放送及びポスターの掲示

実施期間 令和3年9月24日（金）から30日（木）まで

- ・街頭キャンペーンの実施

例年、富山市・グランドプラザ周辺で実施しているが、コロナ禍により中止した。

- ・懸垂幕の掲示

実施期間及び場所 令和3年9月1日（水）から30日（木） 富山市役所広告塔

#### 4 高山市等岐阜県内の集団検診事業

検診者総数は、14,367人で、前年度に比べ2,626人(22.4%)の増加となった。

検診別では、子宮がん検診で454人(8.2%)、乳がん検診で1,630人(29.4%)、骨粗鬆症検診で542人(79.2%)と全てにおいて増加した。これは、新たに飛騨市の検診を受託したことによるものである。

<令和3年度 高山市等検診実施状況>

(単位：人、台)

区 分	令和3年度(A)		平成2年度(B)		比較増減(A-B)	
	年間検診 人 数	検 診 車 稼動台数	年間検診 人 数	検 診 車 稼動台数	年間検診 人 数	増減率 (%)
子宮がん検診	7,076	102	5,522	99	1,554	28.1
乳がん検診	7,165	102	5,535	99	1,630	29.4
骨粗鬆症検診	1,226	25	684	18	542	79.2
合 計	15,467		11,741		3,726	31.7

## 第4 評議員会及び理事会の開催状況

### 1 評議員会

#### (1) 第1回臨時評議員会

開催日 令和3年4月1日(木)

開催場所 (書面による決議)

決議議案 議案第1号 評議員2名選任の件

議案第2号 理事2名選任の件

議案第3号 監事1名選任の件

#### (2) 定時評議員会

開催日 令和3年6月23日(水)

開催場所 富山県民会館701号室

決議議案 議案第1号 令和2年度決算の件

議案第2号 役員選任の件

議案第3号 評議員選任の件

### 2 理事会

#### (1) 第1回理事会

開催日 令和3年4月1日(木)

開催場所 (書面による決議)

決議議案 議案第1号 評議員候補者の件

議案第2号 役員候補者の件

議案第3号 評議員会開催の件

#### (2) 第2回理事会

開催日 令和3年4月1日(木)

開催場所 (書面による決議)

決議議案 議案第1号 代表理事選定の件

#### (3) 第3回理事会

開催日 令和3年5月26日(水)

開催場所 富山県民会館302号室

決議議案 議案第1号 令和2年度事業報告の件

議案第2号 令和2年度決算の件

議案第3号 役員候補者の件

議案第4号 評議員候補者の件

議案第5号 評議員会の招集の件

報告事項 職務の執行の状況の報告

(4) 第4回理事会

開催日 令和3年6月23日(水)  
開催場所 (書面による決議)  
決議議案 議案第1号 業務執行理事選定の件

(5) 第5回理事会

開催日 令和4年3月24日(木)  
開催場所 富山県民会館701号室  
決議議案 議案第1号 令和3年度補正予算の件 議案第2号 令和4年度事業計画の件  
議案第3号 令和4年度収支予算の件 議案第4号 令和4年度資金運用方針の件  
報告事項 職務の執行の状況の報告